

抑うつ・不安のスクリーニング

1. ワンクエスチョン・インタビュー

“この1週間のあなたの気持ちの状態を表すと、何点ぐらいでしょうか？
普段気持ちが落ち着いているときを
100点とするとどのぐらいでしょうか？
60点を合格点と考えてみてください
”

口頭で上記の質問を行う。

幅を持って答えるときは10点以内(50から60点)で答えていただき、平均の値をとる。

適応障害・大うつ病をスクリーニングするためのカットオフ値:65/60 感度 0.80 特異度 0.61

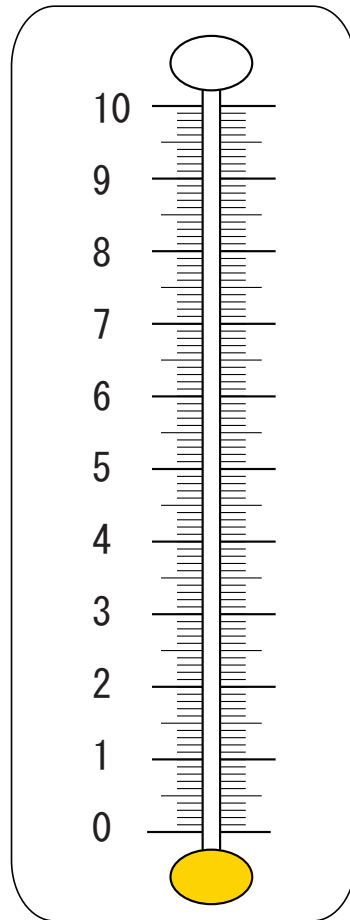
つらさと支障の寒暖計

① この1週間の気持ちのつらさを平均して、数字に○をつけて下さい。

最高につらい

中くらいにつらい

つらさはない

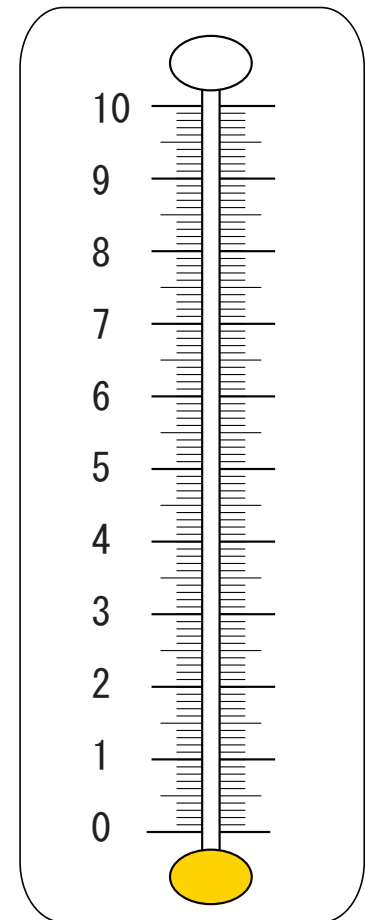


② その気持ちのつらさのためにどの程度、日常生活に支障がありましたか？

最高に支障がある

中くらいに支障がある

支障はない



つらさと支障の寒暖計使用の手引き

(Distress and Impact Thermometer)

目的

つらさと支障の寒暖計 (Distress and Impact Thermometer : DIT) ¹の目的は、がん患者の適応障害、うつ病のスクリーニングである。

開発の背景

がん患者の多くに適応障害、うつ病を中心とした精神医学的診断が認められるが、がん臨床に携わる医療者からは見過ごされることが多い^{2,3}。適応障害、うつ病の早期発見のためには、日常診療のルーチンワークとしてスクリーニングツールを用いることが推奨されている⁴。

がん患者の適応障害・うつ病のスクリーニングツールを作成するにあたり、以下の問題を考慮する必要がある^{4,5}。

1. 多忙な臨床場面での利用、患者への負担を考慮すると、質問数が可能な限り少なく、短時間で施行できる必要がある。
2. スクリーニングを行うのは主にがん医療者であり、精神保健の専門家ではないため、結果の解釈が簡単にできる必要がある。
3. 「精神的」「うつ」など抵抗を感じられやすい言葉を用いず、医療者、がん患者にとって、抵抗なく利用できる言葉遣いを用いる必要がある。
4. がん患者は食思不振、倦怠感、不眠、集中力低下などのうつ病と共通する症状をうつ病と無関係に有することが多いため、身体症状の評価を含まないか、解釈に注意したツールである必要がある。

上記の要求に答えるスクリーニングツールとして、つらさの寒暖計 (Distress Thermometer、質問紙法、1問) ⁶、ワンクエスチョンインタビュー (口頭面接、1問) ⁷が開発されたが、既存のスクリーニング法(Hospital Anxiety and Depression Scale⁸; HADS、質問紙法、14問) と比して感度は同等で使用が推奨できる水準にあったものの、臨床応用を考慮する上では特異度が劣っており、問題点として残っていた⁷。そこでつらさの寒暖計をベースとして、つらさの生活への支障の程度を問う質問を付加し、DITを開発した¹。がん患者を対象として、DITの妥当性を検討したところ、HADSと同等の適応障害、うつ病のスクリーニング性能(感度、特異度)を有していることが明らかになった(**点数の解釈を参照**)。

臨床応用

DIT は、がん患者の適応障害、うつ病のスクリーニングのための自記式質問票である。

DIT は臨床的な確定診断を目的としたものではなく、これを診断の手段とするべきではない。

DIT の結果は点数で示されるため、精神保健の専門家以外でも容易に実施、採点できる。しかし前述のように、診断の有無、治療の必要性については適切な精神医学診断の面接技術に関する臨床トレーニングを積んだ専門家が行うべきである。

実施に当たっての注意

DIT の実施にあたっては、患者が DIT の文章と図を読み、理解できる能力を有するかどうかを事前に評価しておく必要がある（例；痴呆やせん妄のため調査票が理解できない、視覚障害のため調査票を見ることができない）。

実施

DIT の実施は概ね 1-2 分程度で可能である。強迫的な傾向の強い患者や精神運動制止のある患者などに使用する際には、より時間がかかることがある。

患者から質問の意味について質問された場合、検査者は可能な限り直接調査票の質問への返答に影響する可能性のある示唆を与えるべきではない。

例；

患者 「生活への支障とはどういうことでしょうか？」

検査者「例えば夜が眠れないなどです」

患者 「夜なら良く眠れましたから、1 点ぐらいですね。(緊張して家事は手に付きませんでした)が・・・)」。

むしろ

検査者「あまり深く考えず、質問紙を読んで感じたとおりにお答えください」

など直接質問票の設問そのものに対する反応を引き出す示唆が望ましい。

採点方法

DIT の得点は、つらさ、支障それぞれの点数をそのまま記載する。数字が大きいほど、つらさや支障が大きいことをあらわす。つらさ、支障いずれも 0-10 点である。つらさ、支障のいずれの点数もカットオフ値以上の場合に、スクリーニング陽性と判断する。すなわちどちらかの点数がカットオフ値未満ならスクリーニング陰性となる。

点数の解釈

295 人のがん患者を対象にした研究で、ROC (receiver operating characteristic) 解析を用いて適応障害、うつ病を発見するためのカットオフ値が報告されている¹⁾。適応障害もしくはうつ病と、精神医学的な診断がつかない症例を区別するためのカットオフ値は、つらさの点数が 4 点以上、かつ支障の点数が 3 点以上で、感度 0.82、特異度 0.82 であった。

うつ病と、適応障害または精神医学的な診断がつかない症例を区別するためのカットオフ値は、つらさの点数が5点以上、かつ支障の点数が4点以上で、感度0.89、特異度0.70であった。希死念慮を伴ううつ病と、それ以外のうつ病、適応障害または精神医学的な診断がつかない症例を区別するためのカットオフ値は、つらさの点数が5点以上、かつ支障の点数が5点以上で、感度0.94、特異度0.67であった。

スクリーニングの目的（対象とする精神疾患）に応じ、使用するカットオフ値を選ぶことができる。また、同じ精神疾患を対象としても、施設の状況や目的によって異なるカットオフ値を採用してもかまわない（例；適応障害とうつ病をスクリーニングしたいが、施設Aで使用する際は、精神保健の専門家が1人しかおらず、うつ病ではないのにスクリーニング陽性となる症例を減らすためにつらさ4点以上、かつ支障4点以上というカットオフ値を採用した。一方施設Bでは適応障害、うつ病を可能な限り多くリクルートする研究のために使用するため、つらさ4点以上、かつ支障1点以上というカットオフ値を採用した）。その際の参考として各カットオフ値とその値での感度、特異度の一覧表を付記する（表1-3）。

使用許諾

DITの使用にあたり、使用許諾の必要はない。ただし、DITを用いた研究を発表する際には下記論文の引用をした上で、可能であれば論文の別刷、発表抄録を精神腫瘍学開発部まで郵送していただきたい。

Akizuki N, Yamawaki S, Akechi T, et al: Development of an Impact Thermometer for use in combination with the Distress Thermometer as a brief screening tool for adjustment disorders and/or major depression in cancer patients. *J Pain Symptom Manage* 29:91-9., 2005

参考文献

1. Akizuki N, Yamawaki S, Akechi T, et al: Development of an Impact Thermometer for use in combination with the Distress Thermometer as a brief screening tool for adjustment disorders and/or major depression in cancer patients. *J Pain Symptom Manage* 29:91-9, 2005
2. Passik SD, Dugan W, McDonald MV, et al: Oncologists' recognition of depression in their patients with cancer. *J Clin Oncol* 16:1594-600., 1998
3. McDonald MV, Passik SD, Dugan W, et al: Nurses' recognition of depression in their patients with cancer. *Oncol Nurs Forum* 26:593-9., 1999
4. Zabora JR: Screening procedures for psychosocial distress. New York, Oxford University Press, 1998

5. Holland JC: NCCN practice guidelines for the management of psychosocial distress. National Comprehensive Cancer Network. *Oncology (Huntingt)* 13:113-47., 1999
6. Roth AJ, Kornblith AB, Batel-Copel L, et al: Rapid screening for psychologic distress in men with prostate carcinoma: a pilot study. *Cancer* 82:1904-8., 1998
7. Akizuki N, Akechi T, Nakanishi T, et al: Development of a brief screening interview for adjustment disorders and major depression in patients with cancer. *Cancer* 97:2605-13., 2003
8. Kugaya A, Akechi T, Okuyama T, et al: Screening for psychological distress in Japanese cancer patients. *Jpn J Clin Oncol* 28:333-8., 1998

Table 1. 適応障害、うつ病を発見するためのつらさと支障の寒暖計のカットオフ値、感度、特異度

支障	つらさ						
	0/1	1/2	2/3	3/4	4/5	5/6	
0/1	0.93	0.93	0.92	0.89	0.85	0.65	(感度)
	0.56	0.60	0.65	0.72	0.77	0.85	(特異度)
1/2	0.90	0.90	0.90	0.86	0.83	0.65	(感度)
	0.69	0.69	0.71	0.76	0.79	0.85	(特異度)
2/3	0.84	0.84	0.84	<u>0.82</u>	0.80	0.63	(感度)
	0.79	0.79	0.79	<u>0.82</u>	0.84	0.88	(特異度)
3/4	0.75	0.75	0.75	0.73	0.72	0.58	(感度)
	0.87	0.87	0.87	0.87	0.88	0.90	(特異度)
4/5	0.67	0.67	0.67	0.67	0.66	0.56	(感度)
	0.89	0.89	0.89	0.89	0.89	0.91	(特異度)
5/6	0.50	0.50	0.50	0.50	0.49	0.44	(感度)
	0.95	0.95	0.95	0.95	0.95	0.95	(特異度)

四角で囲まれた数字は、感度、特異度の合計が最も高くなるカットオフ値での感度、特異度をあらわしている。

Table 2. うつ病を発見するためのつらさと支障の寒暖計のカットオフ値、感度、特異度

支障	つらさ						
	0/1	1/2	2/3	3/4	4/5	5/6	
0/1	0.94	0.94	0.92	0.91	0.91	0.75	(感度)
	0.39	0.41	0.45	0.51	0.56	0.69	(特異度)
1/2	0.92	0.92	0.92	0.91	0.91	0.75	(感度)
	0.48	0.48	0.50	0.55	0.59	0.69	(特異度)
2/3	0.90	0.91	0.91	0.91	0.91	0.75	(感度)
	0.58	0.58	0.58	0.61	0.64	0.72	(特異度)
3/4	0.89	0.89	0.89	0.89	<u>0.89</u>	0.74	(感度)
	0.68	0.68	0.68	0.69	<u>0.70</u>	0.76	(特異度)
4/5	0.83	0.83	0.83	0.83	0.83	0.72	(感度)
	0.73	0.73	0.73	0.73	0.73	0.78	(特異度)
5/6	0.64	0.64	0.64	0.64	0.64	0.55	(感度)
	0.82	0.82	0.82	0.82	0.83	0.83	(特異度)

四角で囲まれた数字は、感度、特異度の合計が最も高くなるカットオフ値での感度、特異度をあらわしている。

Table 3. 希死念慮を伴ううつ病を発見するためのつらさと支障の寒暖計のカットオフ値、感度、特異度

支障	つらさ						
	0/1	1/2	2/3	3/4	4/5	5/6	
0/1	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	0.89	(感度)
	0.35	0.37	0.40	0.47	0.51	0.64	(特異度)
1/2	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	0.89	(感度)
	0.44	0.44	0.45	0.49	0.53	0.65	(特異度)
2/3	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	0.89	(感度)
	0.52	0.52	0.53	0.55	0.57	0.67	(特異度)
3/4	0.94	0.94	0.94	0.94	0.94	0.83	(感度)
	0.61	0.61	0.61	0.62	0.63	0.70	(特異度)
4/5	0.94	0.94	0.94	0.94	<u>0.94</u>	0.83	(感度)
	0.66	0.66	0.66	0.66	<u>0.67</u>	0.72	(特異度)
5/6	0.72	0.72	0.72	0.72	0.72	0.67	(感度)
	0.77	0.77	0.77	0.77	0.77	0.79	(特異度)

四角で囲まれた数字は、感度、特異度の合計が最も高くなるカットオフ値での感度、特異度をあらわしている。